

第3学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

1 主題 人への思いやり

2 主題設定の理由

3 ねらい

みんなに優しい「えびす祭り」を実現することを通して、地域の一員として、優しい地域づくりについて考えることで、思いやりの心をもつことを大切にしようとする態度を養う。

4 指導計画

(1) これまでの学習

総合的な学習の時間「大俣たんけんたい！」・・・・・・・・・・・・ 7時間



道徳科「考えてみよう！やさしいところ・気になるところ」・・・・・・・・ 2時間



(2) 現在の学習

総合的な学習の時間「わっしょい！みんなハッピーえびす祭り大作戦！」

(探究課題：優しい地域づくり) ・・・・・・・・・・・・ 18時間（本時18/18）



(3) これから学習

総合的な学習の時間「伝えよう！大俣のいいところ」・・・・・・・・ 10時間

5 本時の学習

(1) 目標



「みんなに優しい『えびす祭り』」に向けて工夫したところを発表し、相手の立場に立って思いやることの大切さに気付き、互いに思いやって生活していこうとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 共に生きる

(3) 展開

学習活動	指導上の留意点
1 えびす祭りを様々な人に優しいお祭りにするために、工夫したところを発表する。	○工夫したところが分かる成果物を提示する。 「わっしょい！みんなハッピーえびす祭り大作戦！」をふり返ろう。
2 えびす祭りを通してどのようなことを学んだか考え、発表する。	○気付いたことや大切にしたいことなど、自分らしい感想をもてるようにする。
3 相手の気持ちを考えて思いやることについて話し合う。	○これまでの自分を見つめ直し、思いやりの大切さについて考えられるようにする。 ②
4 これから学校生活で生かせることを考える。	○互いに思いやって生活するにはどうしたらよいか考えられるようにする。 ①

(4) 評価

○相手の立場に立って思いやることの大切さに気付き、互いに思いやって生活していこうとする意欲を高めることができたか。 【価値的・態度的側面】①

○友達の話をよく聞いたり、自分の意見を発表したりすることができたか。

【技能的側面】②